

第708回「医療」編集会議議事録

日時 平成21年10月9日 14:00-16:00

場所 松本楼 (日比谷)

◎出席者

白井委員長, 池田, 河内, 川井, 南, 溝口, 庄司, 鈴木(義), 角田, 各委員

◎欠席

伊藤幹事, 鈴木(章)幹事, 明城, 赤澤, 服部, 岩本, 城, 河野, 小林, 是恒, 増田, 松橋, 三浦, 岡田, 清水, 泰地, 田中, 田仲, 柳下各委員

日本医学広告社: 日下 第一資料印刷: 鞠子

事務局: 星(機構本部), 荒木, 寺井(学協会サポートセンター)

編集室: 菊地, 水谷

- 1) 第707回の編集会議議事録を確認し, これを承認した。
- 2) 第63巻9号10号11号の発行・印刷状況報告があった。
- 3) 医療第63巻11号の仮綴誌の内容の確認を行い, 一部訂正を行った。

「ジェネリック医薬品の承認審査の現状」論文内の「ジェネリック医薬品」の表記について討議し, 著者に「後発医薬品」とすべきか確認することとした。またその論文の扱いを報告から総説にしてはという提案があり, 了承された。

- 4) 第63巻11号掲載「今月の用語」掲載用語選定につき, 候補として ABPA (P3) が提示されたが, 後日メール等で確認し選定することを確認した。
- 5) 10月8日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は45編(特集1編, シンポ17編, 未分類27編)である。
- 6) 特集1編, シンポ33編, 未分類28編の査読結果の審査を行い, 別紙の通り1編を著者希望により取り下げ, 3編を受理した。
- 7) 第63巻11号12号目次案につき掲載内容の審議を行い, 了承された。
- 8) 総合医学会「重症心身障害」部門における発表内容の SMID ネットワークへの活用にあたっての当学会への申し出につき, 総合医学会で発表内容について著作権は当学会にはないため, その旨返答することが確認された。
- 9) 第62回総合医学会シンポジウム原稿受付状況につき, 編集室より報告があり, 未提出分は次回シンポジウム依頼の時期との兼ね合いもあり, 期限を決めて掲載を進めることとした。
- 10) 第63回総合医学会シンポジウムテーマにつき, 総合医学会での発表内容を確認した上で, 各委員の担当を決定することを確認した。また演目のひとつである「新型インフルエンザ」の表現について討議し掲載する際に再度検討することとした。
- 11) 次回の編集会議開催は11月13日(金)と決定し, 日比谷松本楼において開催されることを確認した。

1号掲載予定目次

■ 巻頭言

■ 総説

ISO9001を活用した医療の質マネジメントシステム構築の意義 田所 慶一 ほか

■ 総合医学会報告

シンポジウム: 「遠隔診断-国立病院機構のネットワークを生かした新たな取り組み」

..... 座長 市来 崙 潔

依頼施設側からみた遠隔画像診断の現状と問題点 勝 又 貴 夫

国立病院機構病院間の遠隔画像診断の経験の問題点 磯 部 義 憲

遠隔診断を支援する技師の立場から 菊 池 進

当施設のテレパソロジーによる術中迅速病理診断の現状

—依頼側施設として 永 瀬 厚

術中迅速病理診断にテレパソロジーシステムを活用した10年

の経験から考えること 山 城 勝 重

遠隔病理診断の導入の運用状況 (依頼側病院の検査技師の視点から) 山 崎 直 樹

特別発言 高 橋 和 久

■ 報 告

重症心身障害児(者)における胸郭変形にともなう気管狭窄の治療

—腕頭動脈バイパスと前胸壁部分切除術 江 川 善 康 ほか

高齢発生で年余にわたり周期的に発熱があった二症例について 豊 住 久 人 ほか

無床総合病院精神科に求められる機能について

—福岡東医療センター精神科開設初年度の状況からの考察 森 良 信 ほか

■ セミナー/カンファレンスシリーズ 第8回

パニック発作・パニック障害 (東京医療センター研修医セミナーから) 墨 岡 卓 子 ほか

■ 図 説

災害医療シリーズ No. 1

トリアージ 小笠原 智 子 ほか

■ 日本発☆世界のくすり ③

世界的なヘパリン起因性血小板減少症の治療薬アルガトロバン水和物 (ノバスタン HI 注)

■ 会 報

編集余滴, 編集会議議事録